

Weekly Report

2023～2024年度

令和5年9月12日(火)
第2120回例会



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブは、国際ロータリー第2590地区の川崎百合丘にあり、その歴史は長く、その活動は多岐にわたります。今年度はクラブ協議会にも参加させて頂き、皆様とたっぷり意見交換をしたいと思います。

◆ 会長/親松 裕明 ◆ 幹事/菅 泰博 ◆ 会報/中村 和広

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2120回例会記録 令和5年9月12日(火) 10/44回

<点鐘>

親松会長

出席対象者：会長・幹事

11/11(土)

●2日目 本会議

12:30点鐘 パシフィコ横浜会議センター 1F

出席対象者：全会員・会員ご家族

●会員懇談会

18:30～ パシフィコ横浜会議センター 3F

出席対象者：全会員・ご家族

2. 横浜市営地下鉄3号線延伸早期完成期成同盟会より『メトロの風ニュース』第10号送付

<ソング> 奉仕の理想

<お客様ご紹介>

親松会長

国際ロータリー第2590地区ガバナー 神奈川RC 樋口明様→「川崎百合丘RCの皆様には大変お世話になります。今年度はクラブ協議会にも参加させて頂き、皆様とたっぷり意見交換をしたいと思います」。

米山奨学生 金多情さん

樋口ガバナーより、金さんに奨学金が渡されました。



<幹事報告>

菅幹事

*当クラブ例会

9/19(火) クラブ米山委員長会議報告

9/26(火) クラブ協議会(ロータリークラブ杯について)

16:00～ 清掃活動 17:30～ 懇親会

10/3(火) クラブフォーラム

*近隣クラブ例会変更・案内

川崎鷺沼RC、川崎宮前RC

<会長報告>

親松会長

1. 2023-24年度地区大会の案内

11/10(金)

●本会議

14:00点鐘 パシフィコ横浜会議センター3F

出席対象者：会長・幹事

●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

17:45～20:00 ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル3F

<ニコニコ委員会>

井上久委員長

国際ロータリー第2590地区ガバナー 神奈川RC 樋口明様→「本日は公式訪問でお世話になります。よろしく願い申し上げます。川崎百合丘RCの益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈りいたしております」。当クラブより、親松会長→「ガバナーよう

第2122回	9月26日	クラブ協議会
第2123回	10月3日	クラブフォーラム
第2124回	10月10日	招聘卓話 地区米山奨学委員長

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

こそ！本日はご指導をよろしくお願い致します」。菅幹事→「樋口ガバナー、本日は卓話、クラブ協議会、よろしくお願い致します」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、阿久澤会員、安藤亨会員、安藤美恵子会員、福家会員、畑山会員、平岡会員、井上勇会員、菊池会員、北島会員、小島会員、近藤会員、小塚会員、中島健児会員、中村会員、大矢会員、江田会員、左藤会員、関田会員、嶋会員、白井会員、鈴木岳人会員、鈴木清会員、渡邊会員、山木会員、井上久会員。

<出席委員会>

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第2120回	45	33	12		73.33%
第2119回	45	28	17	4	71.11%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	29件	38,000円	283件	347,000円
財団	4件	65,000円	7件	129,000円
ベネファクター	1件	1,000ドル	1件	1,000ドル
米山	2件	20,000円	8件	120,000円

<ロータリー財団委員会>

福家委員

親松会員→「ガバナー来訪を記念して」。安藤亨会員→「入会祝い有難うございます」。嶋会員→「入会17年になりました。まだ頑張りたいと思います」。渡邊会員→「ガバナー公式訪問に際して、今年度の目標を達成しました」。井上勇会員からも頂きました。

<米山奨学委員会>

小塚委員長

安藤亨会員→「誕生祝い有難うございます」。井上勇会員からも頂きました。

本日のプログラム

<ガバナー公式訪問>

国際ロータリー第2590地区ガバナー

神奈川RC 樋口明様

改めまして皆さんこんにちは。樋口でございます。まずはクラブ旗を新しくして頂き嬉しいです。親松会長、明るく楽しく元気よく、本年も一緒に頑張っていきましょう。渡邊前年度ガバナー補佐、大変お世話になりました。

今スライドに映っている方が今年度国際ロータリー

の会長ゴードンR.マッキナリーさんです。スコットランドの歯医者さんです。テーマはCreate Hope in the World「世界に希望を生み出そう」です。今年の1月にフロリダで全世界のガバナー530名とそのパートナー、総勢1000人を超える規模の人数が同じホテルで1週間勉強しました。フロリダまで行きました。私とゴードンさんが締めているネクタイの柄について説明します。スコットランドの著名な芸術家が好んで使う色使いで全世界を意味しています。このネクタイが今年の国際ロータリーの公式ネクタイです。この時ゴードン会長が最初に話されたのは「継続の重要性」です。以前のリーダーたちのよい行い、よいアイデアを継続してそれを更に発展させていきたいと思います。ロータリーは単年度主義ですので今までの国際ロータリー会長で継続の重要性を話された方はいなかったのではないかと思います。ゴードン会長は開口一番継続についての重要性を訴えました。そしてその継続のために必要な4点があります。①ローターアクトの地位向上。ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支え合う新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、私たちにかかっています。②DEI(Diversity Equity Inclusion)多様性、公平性、インクルージョンの促進。ロータリーの中核の価値観である5つの要素、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップに加えDEIを追加し、クラブでDEIを理解し浸透させて下さい。多様性を受け入れ互いに認め合い、そして皆が活躍できる環境にクラブがあるか絶えず確認してくださいとのことです。③女兒のエンパワーメント。世界中の少女が強く、十分な能力を身に付けた女性へと成長できるよう支援することを引き継いでいきます。④ポリオ根絶。残念ながらアフガニスタン、パキスタンでポリオの感染発症者が出ました。根絶宣言をするには発症者が根絶して3年経たなければなりません。またしばらく皆様には継続して寄付をお願いします。ポリオ根絶は国際ロータリーが世界の子どもたちと交わした約束です。ポリオがこの世からなくなるまで徹底的に取り組みますと1985年に宣言しています。ですから全てのプログラムに優先する最優先事項となっております。

ゴードン会長は継続に続き変化に対する重要性、持続可能な変化にも言及されました。変化に対する要素は二つあり①世界にもたらす変化。ウクライナへの支援を強い口調で協調されていました。②自分

自身の中での変化。メンタルヘルスの取り組みは非常に難しい問題ではありますが、真正面から取り組んでいこうとのこと。当地区においてはオンライン目安箱を開設しております。悩みを抱えている人は無記名で構いませんので投稿してください。内容に応じてオープンディスカッションを開いたり、専門的なカウンセラーを付けるなど対応します。それが拡大しまして様々な委員会への要望、質問をする場にもなっております。また地区で同好会を開設しました。クラブのみならず垣根を越えて趣味の世界でたくさんの仲間を作って下さいという趣旨で、現在射撃同好会、トレッキング同好会、ゴルフ同好会、ツーリング同好会などがあります。皆様ぜひ同好会に参加したくさん仲間を作って頂きたいと思えます。ゴードン会長は「私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます」と話されておりました。ゴードン会長のお話しは内に秘めた情熱が伝わってきて、大変わかりやすく私の胸に響きました。その話を聞き今年度のガバナーテーマを「先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！」としました。

地区の方針の説明の前に皆さんと共有したい情報があります。今日は皆さんと「奉仕の理想」を歌わせて頂きました。私はこの「奉仕の理想」が大好きで車の中でも聴きます。ロータリーを語る時「奉仕」という言葉を除いてロータリーを語ることができないくらい「奉仕」という言葉は重要です。ロータリーの戦前の文献など見ると「奉仕」という言葉は出てきません。「サービス」という言葉が出てきます。果たして「奉仕＝サービス」なのかということを確認したいと思えます。辞書によると「奉仕」とは損得抜きで尽くすこと、見返りを求めないとなっています。利益を求めないので「奉仕」では商売にならないということですね。一方「サービス」は働き、務め、営み等々「奉仕」よりはるかに概念が広いです。人の役に立つこと、貢献すること、提供すること、人のためになる行為全体を指しています。ロータリーではサービスが利益を生む、サービスによって収入を得ることは、合法的かつ道徳的です。ここで皆さんにロータリークラブとはどんな組織かということがよくわかるスピーチを紹介したいと思います。1933年2月22日東京RC、横浜RC合同家族会での井坂孝さんのスピーチです。「人間は孤独の生活

の出来ない群居の動物であります。群居して居りますから人と人との関係が起ります。人と人との関係が起れば自分の都合ばかり考えているわけにはまいりません。従って、群居の状態を善くするためには各自が人のために役立つと云うことを考えなければなりません。人の為に役立つと云うことは英語で云う『サービス』でありましょう。『ロータリー』は『サービス』を以て人間活動の根本観念と為さんとする運動であります。此の運動を達成する目的を以て実業人が集って自己の業務を以て『サービス』を為さんとして組織されたる団体が『ロータリー・クラブ』であります」。井坂孝さんは横浜RCの創設者です。ロータリー用語としての「奉仕」は、「サービス」の本来の意味である人の役に立つこと、貢献すること、提供すること、と解釈すると色々なことが腑に落ちるのではないかと思います。

ロータリーの地区方針は「先達を敬い、土台を固めましょう！」です。ロータリーは来年で118年となります。土台がしっかりしていないと118年も続きません。代表的な6項目を挙げるので是非おさえて下さい。

- ・ The Object of Rotary(ロータリーの目的)
- ・ Motto of Rotary International(国際ロータリーの公式標語)
Service Above Self(超我の方針)
One Profits Most Who Serves Best(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)
- ・ THE FOUR-WAY TEST(四つのテスト)
倒産の危機に瀕した厨房機器会社を再生させるための職業上の四つのポイントとして「四つのテスト」ができました。これは私生活、社会生活、人生の指標となるような素晴らしいものです。
- ・ Core Values(中核的価値観)
Fellowship(親睦)、Integrity(高潔性)、Diversity(多様性)、Service(奉仕)、Leadership(リーダーシップ)
- ・ Resolution (決議23-34)
- ・ ガイ・ガンディカーのロータリー観等
土台をしっかり押さえた上での奉仕活動をして頂きますとその内容の重みが変わってきますので、是非おさえて頂きたいと思えます。皆様方、縁があってロータリークラブに入って頂いたと思えます。ロータリーに入ってよかったと実感して頂きたい。そのためには私は何をすればよいか、日々それだけを考えて過ごしております。ロータリーに入ってよかった

と感じて頂きたいという一心でございます。ロータリーは知り合いの集まりではなく友人の集まりと言われます。皆様方もロータリーのことをもっと知りたい、ロータリーの仲間のことをもっと知りたいという意識を持って頂きましてロータリーライフを楽しんで頂きたいと思っております。

<点鐘>

親松会長

点鐘後、樋口ガバナーをお迎えしてクラブ協議会が開催されました。その後記念撮影が行われました。

